

特別展示室

文化都市千代田 —江戸の中心から東京の中心へ—



幕末の千代田区域は、江戸城を囲むように武家地(武家屋敷)・町人地(町屋)・寺社地(神社仏閣)が広がっていました。明治維新後どのように変化し、何を受け継いでいったのか...地域住民の視点から「文化」の面に注目しながら、天保から明治20年代にかけて紹介していきます。

会場: 1階 特別展示室
 期間: 開催中～3月11日(日)
 平日・土曜10:00～18:00 日曜・祝日10:00～17:00
 ※2月14日(火)は休室、2月20日(月)は休館 入場料: 無料

歌川国利「東京銘勝会 日比谷練兵場官兵式」明治19(1886)年10月

「文化都市千代田」展 関連講座

記念文化財講演会「江戸から明治へ～文化の近代化～」

日時: 2月18日(土) 14:30～
 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
 講師: 竹内 誠(江戸東京博物館 館長) 受講料: 200円

【関連講座】

- 第1回 2月8日(水) 寺社空間の変貌
 講師: 滝口 正哉(千代田区文化財調査指導員)
- 第2回 2月15日(水) 江戸の町方の明治維新
 講師: 加藤 貴氏(早稲田大学非常勤講師)
- 第3回 2月22日(水) 幕末維新にみる「千代田」の庶民教育
 講師: 石山 秀和氏(立正大学非常勤講師)
- 第4回 2月29日(水) 天下祭の幕末・近代
 講師: 福原 敏男氏(武蔵大学教授)
- 第5回 3月7日(水) 明治を生きた旧幕臣～千代田区ゆかりの人物を中心に～
 講師: 樋口 雄彦氏(国立歴史民俗博物館教授)

時間: 各回とも14:30～
 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
 受講料: 200円(当日支払) 定員: 50名(先着順)

参加ご希望の方は、日比谷図書文化館 文化財事務室まで、FAX(03-3502-3361)、またはEメール(rekimin@vesta.ocn.ne.jp)にて、希望講座名、お名前(ふりがな)、ご連絡先電話番号をお知らせください。定員に達し次第、締切らせていただきます。

割引手形 プレゼント! 館内クイズラリー

【ぐるりひと巡り 江戸から東京へ】実施中!

特別展にあわせ、館内の各階で問題を解きながら蔵書や展示に触れる館内クイズラリーを実施中です。正解者の方に館内のショップ&カフェおよびレストランで100円引きになる「割引手形」をプレゼント。さらに、**特製トートバッグが抽選であたります**。詳しくは館内のポスターをご覧ください。侍のイラストが目印!



イラスト: ヤマウ

■実施期間: 開催中～3月11日(日)
 ※館内は施設により開館時間が異なりますので、ご参加の際にはご注意ください。

from Shop & Cafe 知っ得情報! 【ショップ&カフェのご案内】

1階ショップ&カフェで1回につき税込2,000円以上ご購入されると、ブレンドコーヒー/アメリカンコーヒー/紅茶/ハーブティーより選べるドリンク1杯サービス券を差し上げます! ※サービス券は、1階 ショップ&カフェ・地下1階 レストラン どちらでもご利用いただけます。他の割引・サービスとの併用はできません。

■実施期間: 開催中～3月13日(土)

図書フロア

現在行っている展示内容をご案内します。興味深い本が発見できるかもしれません。

2F ORANGE ZONE

オレンジゾーン —ビジネスとキャリアアップ—

- メイン展示 『男の子育て～ビジネスに生きる5つのメリット～』
 男性の育児参加はビジネスにもプラスになると言われています。子育てをしたい男性を応援する情報をご紹介します。
- セクション展示 『大人女子の底力UP!』
 [Lexis Nexis]『日比谷カレッジの学びを深める』

2F PURPLE ZONE

パープルゾーン —千代田、まちと歴史—

- メイン展示 『日比谷図書文化館が受け継いだ東京・千代田の蔵書群』
 絵双六、江戸東京古地図などを展示します。
- セクション展示 『東京を走る!』『江戸切絵展示』『寄席に行こう!』

3F GREEN ZONE

グリーンゾーン —現代に生きるための情報—

- メイン展示 『日比谷図書館の歴史』
 旧・都立日比谷図書館の設立から現在までの歩みを紹介します。日比谷公園をつつた林学博士、本多静六氏のパネル展示も併設。
- セクション展示 『中央アジアのスイス キルギスの世界 写真展』
 『科学×技術×情熱 ～不屈の探検者たち～』
 『防災』『宇宙へ』『心からただにおいしい香り』
 『本から辿るRailway』『世界のミステリー紀行』

3F BLUE ZONE

ブルーゾーン —創造(アート・文学)ひと—

- アート情報 支援コーナー 『源氏物語誕生～ようこそ木版源氏物語の世界へ～』
 2月21日より、世界最古の長編小説である源氏物語絵巻を展示します。優雅な世界をお楽しみください。(2月10日～20日は展示替え期間です)
- メイン展示 『日比谷1957～社会・産業・ファッション』
- セクション展示 『歌留多』『映像化された作品、映像化される作品』
 [LiteraryAward Part1.ちよだ文学賞]



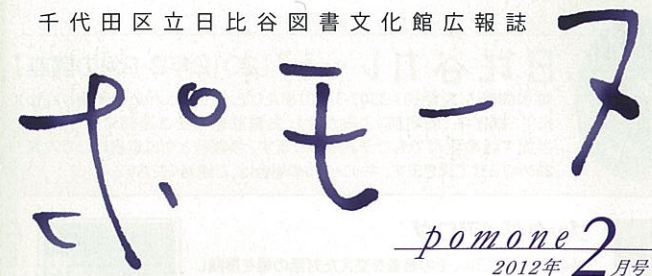
access

- 都営三田線 「内幸町」徒歩3分
- 東京メトロ千代田線・日比谷線・丸の内線 「霞ヶ関」徒歩5分

千代田区立 日比谷図書文化館
 Hibiya Library & Museum

http://hibiyal.jp

■お問合せ先: 日比谷図書文化館
 〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4
 TEL: 代表 03-3502-3340
 図書総合カウンター 03-3502-3343
 開館時間: 10時～22時、土/～19時、日祝/～17時
 休館日: 毎月第3月曜日および年末年始



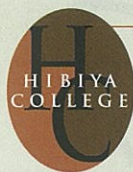
pomone 2
 2012年 2月号 vol.4



今年には四年に一度のうるう年。閏日は新年が三月から始まったローマ暦の名残です。日本の暦が太陽暦に変わったのは明治五年、年末年始のご挨拶に暦を配るのはまだ太陰暦だった江戸時代後期から流行った習慣だそう。現在、特別展示室では江戸から明治にかけて開国や大政奉還による激動の時代の生活文化の変化を紹介しています。現代は変化のスピードが速いと言われますが、新しい情報を追うばかりでなく、歴史を学び先人の書物の中から現代との共通点を探ることも新しい発見に出会えるかもしれません。 ※画像詳細は中面「特別研究室ミニ通信」で紹介しています。

contents

特別展示室・関連講座のご案内
 日比谷カレッジ今月の講座・特別研究室ミニ通信
 図書フロアのご案内



日比谷カレッジ [2012年2・3月の講座]

■参加申込:電話(03-3502-3340)またはEメール(college@hibiyal.jp)にて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合は、ご連絡ください。

2/1
(水)

ブックダイアログ

1冊の本を入りに、その著者を変えた対話の場を展開します。書籍の魅力が立体的に広がり、全く新しい学びと交流の場が生まれます。第1回のゲストはベストセラー「頭がいい人、悪い人の話し方」の著者で小論文指導の神様とも呼ばれる樋口裕一氏です。

日時:2月1日(水)19:00~21:00(18:30より受付)
会場:1階 ショップ&カフェ
出演:ゲスト樋口裕一(作家・翻訳家・大学教授)、
進行:西村勇也(ファシリテーター・プロセスマネージャー・ダイアログBar代表)
定員:30名 参加料:2500円(茶菓代込)



2/4
(土)

<世界の音楽> キルギスの伝統楽器コムズの調べ

美しい自然と豊かな歴史を持つキルギスについての説明の後、伝統的弦楽器「コムズ」を演奏します。楽器を頭の上に持ち上げたり、逆さにしたり、隣の人の楽器を弾いたり...豊かなパフォーマンスにもご注目ください!



日時:2月4日(土)14:00~15:30(13:30より受付)
会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
出演:リスペク・モルドガジエフ(在日キルギス共和国特命全権大使)
ウメトバエフ・カリマン、石坂由美子、中尾果、吉野彰、井上果歩(コムズ演奏)
定員:60名 参加料:1000円

2/3
(金)

聞く&質問シリーズ

①心を知るコミュニケーション:「わもん」の世界

話を聞くことが、誰でもいつでもどこでも人間力を磨く修行になり、人間関係を飛躍的に改善していきます。日本一の天然コーチやぶちゃんを秘密を解明します。

日時:2月3日(金)19:00~21:00(18:30より受付)
会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
出演:藪原 秀樹(わもん代表・人材育成コンサルタント)、
本間 正人(成人教育学博士・NPO学習学協会代表理事)
定員:200名 参加料:各回2000円

2/16
(木)

聞く&質問シリーズ

②魔法の質問で引き出すやる気と可能性

「質問力」を向上させるトークセッション。質問する力は誰にも備わっています。ただ最大限に活用している人は少ないので、そのパワーを体感していただけます。

日時:2月16日(木)19:00~21:00(18:30より受付)
会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
出演:マツダミヒロ(質問家・「魔法の質問」主宰)、
本間 正人(成人教育学博士・NPO学習学協会代表理事)
定員:200名 参加料:各回2000円



■メールマガジンのご案内■

日比谷図書文化館では館内の最新情報をお届けするメールマガジンを発行しています。配信ご希望のお客様は、左のQRコードまたは当館公式サイト「メルマガ・広報誌」のページよりお申し込みください。

2/11
(土)ほか

巨万の富を築いた男・本多静六の人生哲学(全3回)

日本初の林学博士で、旧東京帝国大学教授であり、日比谷公園を設計・施工した本多静六。莫大な富を社会に還元し続けた本多氏の人生哲学を3回にわたって語ります。

第2回 本多静六の金銭哲学 ~巨万の富の作り方とその使い方~
第3回 本多静六の「アカマツ亡国論」~3.11から一年 高田松原と防災理念
日時:2月11日(土)、3月10日(土)14:00~15:30(13:30より受付)
会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
講師:遠山 益(お茶の水女子大学名誉教授 理学博士、本多静六氏の遺戚)
定員:200名 参加料:各回1000円

2/17
(金)

<日比谷次世代寄席> 講談界のニューヒロイン 講談師・神田蘭 独演会

落語・講談・漫談界の若手ホープを中心に寄席を行う<日比谷次世代寄席>。第一回は時代小説好きの講談師・神田蘭さん。講談や演目についての解説を交えて女性ならではの新感覚講談を披露します。

演目:前半「花のお江戸のプリティウーマン:お蘭の巻」
(徳川3代将軍家光の側室のお話)
後半「徂徠豆腐」(荻生徂徠と恩人の豆腐屋のお話)



日時:2月17日(金)19:00~20:30(18:30より受付)
会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
定員:200名 参加料:一般1,000円、千代田区民500円
※千代田区民の方は、当日、区民用図書カードや健康保険証など住所が確認できる書類をお持ちください。

2/22
(水)

できる日本人の異文化交際術 ~外国人をニッポンネタで魅了する!~

国際化・情報化の進む現在、ガイドブックの紋切り型の日本文化紹介では外国人には響かない!日本人でも興味深いカルチャーネタを取り上げ、海外との高談や接待、交友に役立つコミュニケーションの極意をお話します。



日時:2月22日(水)18:30~20:00(18:00より受付)
会場:セミナールームA
講師:長谷川勝行(日英バイリンガル雑誌 Hir@gana Times 編集長)
定員:24名 参加料:500円

2/24
(金)

【日比谷カレッジ校外編】データベース講座 第1回 身近なトラブルの法律を自分で調べよう! 「レクシスネクシスの法情報検索セミナー」

わかりづらい法律の知識が豊富な揃う「レクシスネクシス」のオンラインデータベース。法令、判例、法律雑誌などさまざまな法知識の中から欲しい情報を的確に集めるコツは?「情報化社会の問題点」をテーマに操作方法をレクチャーします。



日時:2月24日(金)18:30~19:30(18:00より受付)
会場:レクシスネクシス・ジャパン株式会社 セミナールーム
(世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー18F 田園都市線・三軒茶屋駅徒歩3分)※現地集合・現地解散
講師:湯川明子(レクシスネクシス・ジャパン カスタマーサポート部)
定員:10名 参加無料
※会場のお問い合わせは図書フロア(03-3502-3343)まで。

4/22
(日)

NEW! 4月より「新しい図書館学」講座開講!
第1回講師 六本木ライブラリー 小林麻美
4月22日(日)14:00~ 詳細は次号または当館HPをご覧ください。

「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

3/9
(金)

原子力と放射線 ~ジャーナリズムの伝え方は?~

東日本震災から1年間の原発事故関係の報道の流れを、科学、ジャーナリズム、情報リテラシーの観点から振り返り、原子力や放射線について、自分なりに情報を整理し、自分の意見を組み立てるための、きっかけと素材を提供します。



日時:3月9日(金)18:30~20:00(18:00より受付)
会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
講師:小出五郎(科学ジャーナリスト、日本科学技術ジャーナリスト会議(JASTJ)理事)
定員:150名 参加料:500円

3/16
(金)

歩く六法全書・ミスター梅介の法律講座

「弁護士に頼めば、何でも解決する」と思っていませんか?「六法全書を丸暗記している法律漫談家」ミスター梅介氏が、日本と海外との法にまつわる常識の違いをひもときながら、法トラブルで勝利する秘訣を伝授!

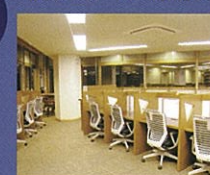


日時:3月16日(金)18:30~19:30(18:00より受付)
講師:ミスター梅介(法律漫談家、法律専門学校客員講師)
会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
定員:60名 参加料:1500円

特別研究室からのお知らせ



“夜ラボ”ご利用ください!



貴重な古書が揃う特別研究室は、1月より毎週水・金曜日に夜9時まで延長開室しています。仕事を終えて思う存分本を読みたい方、研究や仕事に没頭したい方にはPC(有線LAN使用可)も使用できる特別研究席がおすすめです。通常2時間枠各300円の席が、“夜ラボ”なら3時間で300円とお得な上、予約も可能です。

場所:4階 特別研究室/特別研究席
時間:月・火・木・土曜日 10時~18時、
日・祝日~16時、水・金曜日~21時

▼特別研究席時間と料金

	10	12	14	16	18	21時
月						
火						
水						
木						
金						
土						
日・祝						

各枠300円

“夜ラボ”特別研究席の予約は電話(03-3502-3340)またはご来室にて承ります。

特別研究室ナイトセミナー

~本当は教えたくない私の発掘本~

ナイトセミナーを、毎週木曜18:30から特別研究室にて開催しています。特別研究室蔵書から自分だけのお宝本を発掘し、参加者たちと本の魅力を語り合いませんか!

特別研究室ミニ通信

開国の足音

横浜で幕府との会見に臨むペリー提督
F.L.ホークス『米艦隊日本遠征録』1856年刊



江戸時代の終りを予感させる出来事といえば、ペリー提督の来航が思い出されます。今号の表紙は1854年に再度来航し、横浜へ来た時の様子です。まるでペリーの足音が聞こえてくるような臨場感がありますね。本書には、ペリー遠征隊による幕末日本を描いた挿絵が豊富です。